

# 第101回全国専門委員長会議事録

平成24年 7月28日(土)14:00~15:00  
新潟県南魚沼市 「南魚沼市民会館 多目的ホール」

## 次 第

- 1 専門部長挨拶 丸 岡 禎
- 2 議長選出 規約第28条第3項により専門部部長が議長を務める。
- 3 議事録署名人指名 同規約第29条により、  
富山県委員長、富山県立氷見高等学校 廣瀬 友則氏 及び  
滋賀県委員長、滋賀県立瀬田工業高等学校 尾村 重雄氏 を推薦する。
- 4 定足数確認 同規約第24条第1項により、都道府県専門委員長現在数の3分の2以上  
(委嘱状を含む44名)の出席により本会議成立
- 5 表彰状伝達式
  - ・協議前に、前部長高松 彰先生に対して「全国高等学校体育連盟表彰状」伝達式を行った。
  - ・議長より、「規約第23条から、高松 彰先生を顧問への推薦をしたい」との意見あり。全国専門委員長会の承認を得たので、部長が委嘱した。
- 6 協議事項
  - (1) 平成24年度全国高等学校選抜自転車競技大会要項について 【総務部会長】  
選抜大会改定案等について(今井総務部会長) (別紙参照)
    - ・メディアドームの開催日程の関係で3/21(木)~23(土)、トラック競技3/24(日)ロード競技に変更した。
    - ・ロード会場は昨年度同様「熊本県山鹿市特設ステージ」にて実施。
    - ・8参加制限 男子 ①1名1種目、学校単位において1種目1名とする。
    - ・8参加制限 女子 ②エントリーには公式記録の当該リザルトを提出すること。  
前年度入賞者および申請された公式記録の成績上位者より決める。  
④500mTT、2kmIPに出場できなかった選手は第二希望のSCまたはKRに出場できる。
    - ・9選手変更 (エ)競技日程の最終日がロード競技の場合、トラック競技での負傷のためロードに参加できない選手に限り、同一校の選手への変更を認める(インターハイの選手変更に準ずる)。  
↓  
(2) 予備選手へ変更 に修正。

(3) 補欠への変更の可否は、総務委員長が決定する。

- ・ 10 参加申込 (4) 申込期日 平成25年1月23日(水) 必着。
- ・ 11 参加料 (4) 納入期限 平成25年1月23日(水) 必着。
- ・ 14 その他 (2) 入賞者は、全国高体連に登録したユニホームを着用し表彰式に出席しなければならない。
- (9) 女子の競技結果は2013年インターハイ女子公開競技出場選手選考の選考資料とする。

以上 承認

(2) 平成25年度全国高等学校総合体育大会自転車競技会の実施要項について

【大分県実行委員会】

(別紙参照)

- ・ 開会式  
「日田市民文化会館」にて実施。  
日 程 平成25年 7月30日(火)
- ・ ロードレース (別紙参照)  
ロード会場は昨年「オートポリス」にて実施。  
日 程 平成25年 7月31日(水)  
29、30日において、練習でもサーキットが使用できるように日程を調整していく。
- ・ トラックレースについて  
トラック会場は「別府競輪場」にて実施。  
日 程 平成25年 8月 1日(木) ~ 3日(土)
- ・ 閉会式  
「別府競輪場バンク内」にて実施。  
日 程 平成25年 8月 3日(土)

女子公開競技の実施により、女子の指定練習の確保と競技時間の確保のため、スプリントの競技運営を変更する。

- ・ 実行委員会よりスプリント種目改正(案)について
  - ① 予選勝ち上がり18名 → 16名
  - ② 1回戦敗者復活戦 → 削除
  - ③ 1/8敗者復活戦 → 削除
- ↓
- ① 予選勝ち上がり18名 → 12名
- ② 1/8敗者復活戦 → 有り

以上 承認

(3) インターハイ検討委員会の提案について

【総務部会長】

(別紙参照)

【目的】 検討委員会は円滑な継続性をもったインターハイを開催する為、開催地実行委員会の経費負担を軽減すること。さらにインターハイ実施種目や大会出場人数について見直しや、検討を行う目的でスタートした。

#### 提案

(1) 開催のための資金について

- ・事業費の一部とするために、参加選手1名に1冊のプログラム購入をお願いしたい。

(2) 女子競技導入に伴う競技時間の確保について

- ・ポイントレースの予選は2組で行い、各組25名までとする。
- ・4km速度競走の予選は5組で行い、各組10名までとする。
- ・スクラッチの予選は3組で行い、各組17名までとする。

(3) 大分県実行委員会からの要望を受けて

- ・スプリント予選の勝ち上がりについて、現行の18名から12名の1/8決勝（敗者復活戦実施）としたい。

以上 承認

(4) その他

## 7 報告事項

(1) (財)日本自転車競技連盟及び

(公財)全国高等学校体育連盟の報告について 【理事長】

#### 日本自転車競技連盟について（坂井田理事長）

- ・会長代行 大島研一氏がつとめる。
- ・監督会議にてアンケートを実施する。
- ・今後公益財団法人に移行していく。
- ・ステージレース in いわてに、高体連女子チームを2チーム派遣する。
- ・高体連が「公益財団法人」に移行したためJKAに直接補助金申請ができる。しかし、会計を高体連で行わなければならない、業務は増加する。
- ・実業団より、「2重登録禁止」（個人で）の表現についてやめてほしい。学校が「加盟する」ことを認めれば可能になるように考えていく。
- ・日韓対抗 11月 3日 4日 日本 奈良競輪場で実施予定。  
参加選手はインターハイの優勝者から選出。

(2) ブロック合宿予算配分の報告について

【総務部会長】

#### (別紙参照)

- ・昨年度と同様な比例配分を行った。なお、東北ブロックは昨年度予算を使い切れなかったため今年度は少なくした。それに伴い、各ブロックに上乘せ（昨年状況を見て）

(3) 各専門部会より

総務より（今井部会長、別紙参照）

- ・全国高等学校体育連盟に女子自転車競技者の人数を申請していく。年度初めに各都道府県高体連へ登録する用紙の変更および記載申請をお願いしたい。

技術審判部会より（折本部長、別紙参照）

強化育成部会（大野部長、別紙参照）

- ・全国合宿
- ・日韓対抗
- ・ステージレース i n いわて女子全国高体連チーム3名、女子強化育成チーム3名

- (4) 平成24年度賛助会員の募集について 【事務局】  
専門部運営資金確保のため、ご協力をお願いしたい。

- (5) バナー広告掲載について 【事務局】

- ・ダイワボウプログレス 株式会社  
6ヶ月（H23.12.1～H24.5.31の期間）現在掲載終了
- ・株式会社 シクロエクスプレス  
12ヶ月（H24.4.1～H25.3.31の期間）掲載中
- ・株式会社 クレーマージャパン  
9ヶ月（H24.7.1～H25.3.31の期間）掲載中
- ・株式会社 エヌシー企画  
12ヶ月（H24.8.1～H25.7.31の期間）掲載準備中
- ・株式会社 CCP  
12ヶ月（H24.8.1～H25.7.31の期間）掲載準備中

- (6) その他